

esashi  
esashi

# 学術野 2021 営 in 岩手県奥州市

 **HYBRID**

「学術野営」は

あらゆる要因で失われゆく地域の学術資料の現状に対し、保存・継承・利活用に関わる専門家が交流し、学術資料に関する物理的な継承・情報公開および共有・利活用のため、多面的かつ学際的な議論をする場である。

日時：2021年7月2日（金）～4日（日）

会場：えさし郷土文化館+オンラインによるハイブリッド開催  
（岩手県奥州市江刺岩谷堂字小名丸102-1）

定員：30名（会場参加者・事前申込制）※オンライン参加に定員はありません。

参加料：無料（食事等は各自のご負担となります）

会場参加申込先：えさし郷土文化館 0197-31-1600 [esashi-museum@esashi-kaihatsu.co.jp](mailto:esashi-museum@esashi-kaihatsu.co.jp)

- 7月2日（金） 16:00～ みんなであいみつ！  
19:00～ 学術氷河期同期会（オンライン）（裏：若者同期会）
- 7月3日（土） 【昼間の部】 13:00～18:15
  - I. 国立歴史民俗博物館（総合資料学）提案「地域資料調査における研究者と地域社会とのコミュニケーション」
  - II. AMANE 提案「学術研究活動の経済価値について」
  - III. 地域関連提案「地域における資料継承の現実と展望～民具資料の“緩やかな保存”の可能性～」
- 7月3日（土） 【夜間の部】 20:00～ 全体議論
- 7月4日（日） 巡見（各自）※主催者より巡見施設等を紹介いたします



[えさし郷土文化館 web サイト]



お問合せ先

**合同会社 AMANE**  
[info@amane-project.jp](mailto:info@amane-project.jp)

主催：合同会社 AMANE、国立歴史民俗博物館「総合資料学の創成」事業  
共催：奥州市教育委員会、えさし郷土文化館、  
大学共同利用機関法人人間文化研究機構、  
挑戦的研究（萌芽）18K18525、基盤研究（B）20H01382、  
基盤研究（C）21K01073